

豊田浄水場始め6浄水場排水処理施設整備・運営事業の事業契約を締結

— 排水処理施設の増設・更新と運営・管理をPFIで実施 —

メタウォーター株式会社（社長：松木 晴雄、本社：東京都港区）を筆頭株主とする特別目的会社「株式会社アクアサービスみかわ」は、「豊田浄水場始め6浄水場排水処理施設整備・運営事業」の事業契約を愛知県と締結しました。本事業は、愛知県三河地域にある6浄水場の排水処理施設の増設・更新と運営・管理をPFI（Private Finance Initiative：民間資金を活用した社会資本整備）方式で実施するものです。

愛知県下で実施する排水処理施設PFI事業としては、「知多浄水場始め4浄水場排水処理施設整備・運営事業」（以下知多PFI、日本ガイシグループとして受注）に続き2例目となり、合計10浄水場の排水処理施設をPFIで運営・管理していくこととなります。

本件は、昨年9月にメタウォーター株式会社（以下、メタウォーター）を代表とするメタウォーターグループ（メタウォーター株式会社、メタウォーターサービス株式会社、月島機械株式会社、三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）で入札に応募し、11月に落札者に決定しました。同年12月3日に愛知県と基本協定を締結、同月設立した株式会社アクアサービスみかわ（特別目的会社）と愛知県との間で、平成23年3月8日に事業契約と締結し、4月1日の運営開始に向けて準備を行ってまいります。

今回の事業は、浄水場から発生する濃縮汚泥を脱水処理し、脱水汚泥を再生利用するPFI事業であり、施設の運営・維持管理を行いながら、脱水機（計12台）の更新・増設等を行うものです。脱水処理した汚泥は、培養土等に利用し、100%再生利用します。

また、排水処理施設の運転を継続しながら、施設整備（設備の更新・増設等）を行う必要があるため、施設運転・維持管理と施設整備の連携が重要となってきますが、知多PFIを始めとする排水処理施設PFI事業で培った豊富な運営ノウハウを最大限に活かし、安定した施設整備及び運営・管理を行ってまいります。

<事業概要>

- 1) 事業名 豊田浄水場始め6浄水場排水処理施設整備・運営事業
- 2) 入札金額 14,465,725,345円(税込み)
- 3) 事業範囲 豊田浄水場始め6浄水場の更新等に係る資金調達、設計・建設、運営・維持管理、発生土の再生利用
- 4) 事業期間 施設整備期間：20年間の事業期間で脱水機12台を更新・増設等
 運転・維持管理期間：平成23年4月1日～平成43年3月31日(20年間)
- 5) 事業方式 BTO(Build Transfer Operate)方式
 平成22年12月15日に設立した特別目的会社が資金を調達し、施設を建設(Build)した後、施設の所有権を愛知県に移管(Transfer)した上で、同社がその施設の運転・維持管理(Operate)を行います。
- 6) 施設所在地 豊田浄水場：愛知県豊田市浄水町原山62
 幸田浄水場：愛知県額田郡幸田町大字坂崎字楠木23-4
 安城浄水場：愛知県安城市福釜町道田44
 豊橋浄水場：愛知県豊橋市東小鷹野2-9-1
 豊川浄水場：愛知県豊川市平尾町五反田26-30
 豊橋南部浄水場：愛知県豊橋市老津町字南山田1
 豊川浄水場(蒲郡)：愛知県蒲郡市清田町五反田52-1
- 7) 施設概要 下表に示す設備を、更新・増設します。

	豊田	幸田	安城	豊橋	豊川
型式	長時間型	長時間型	長時間型	短時間型	長時間型
ろ過面積 ×設置台数	800㎡×1台 (増設) 800㎡×1台 (更新)	314㎡×2台 (更新)	400㎡×4台 (更新)	218㎡×3台 (更新)	300㎡×1台 (更新)

※ 豊橋南部では、天日乾燥床であるため、脱水されたケーキをストックするケーキヤードを新設します。

- 8) 特長
 - ・既設設備を運転しながら、設備更新・増設を実施します。
 - ・発生土(脱水汚泥)を100%再生利用します。

<お問い合わせ先>

お問い合わせ窓口 人事総務室 堀・藤原 TEL：052-884-6900

以 上